

○東北地方の地震活動

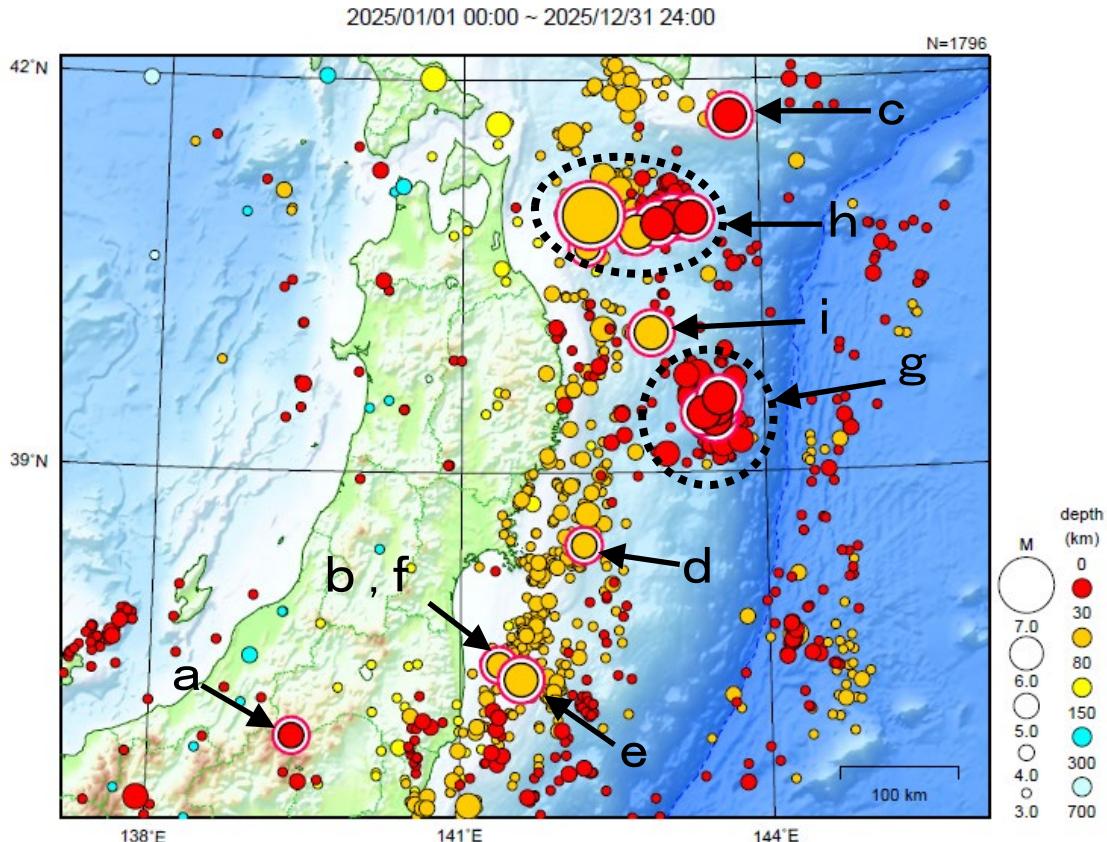


図6 東北地方の震央分布図（2025年1月1日～12月31日、M≥3.0）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

2025年に東北地方で震度4以上を観測した地震は13回（2024年は12回）であった。

2025年中の主な活動は次のとおりである。

- a 1月23日02時49分に福島県会津の深さ4kmでM5.2の地震が発生し、福島県檜枝岐村で震度5弱を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び石川県で震度3～1を観測した。また、同日08時09分にほぼ同じ場所の深さ3kmでM4.7の地震が発生し、福島県檜枝岐村で震度4を観測したほか、宮城県、福島県、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。福島県会津では、1月21日から同月31日までに、これらの地震を含めて震度1以上を観測した地震が85回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回）発生した。これらの地震は地殻内で発生した。
- b 2月21日22時01分に福島県沖の深さ49kmでM4.9の地震が発生し、福島県相馬市及び新地町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び山梨県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- c 6月2日03時51分に十勝沖の深さ27kmでM6.1の地震が発生し、北海道浦幌町と大樹町で震度4を観測したほか、北海道及び東北地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。東北地方では震度2～1を観測した。
- d 8月30日01時29分に宮城県沖の深さ41kmでM5.8の地震が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信地方、新潟県、静岡県及び北海道で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- e 10月5日00時21分に福島県沖の深さ45kmでM6.0の地震が発生し、福島県双葉町で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

- f 10月7日09時30分に福島県沖の深さ52kmでM5.0の地震が発生し、福島県双葉町と浪江町で震度4を観測したほか、東北地方と関東地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- g 11月9日17時03分に三陸沖の深さ16kmでM6.9の地震が発生し、岩手県と宮城県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震により、岩手県の大船渡で16cm^(注1)、宮古で9cm^(注1)の津波を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震の震央付近では、11月4日から地震活動がみられ、11月30日までに震度1以上を観測した地震は45回（震度4：1回、震度3：9回、震度2：20回、震度1：15回）であった。
- h 12月8日23時15分に青森県東方沖の深さ54kmでM7.5の地震が発生し、青森県八戸市で震度6強を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度6弱～1を観測した。また、青森県三八上北で長周期地震動階級3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて及び新潟県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により、北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸を中心に津波を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- 12日11時44分に青森県東方沖の深さ17kmでM6.9の地震が発生し、北海道及び東北地方で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。また、秋田県内陸北部で長周期地震動階級2を観測したほか、北海道から東北地方にかけて長周期地震動階級1を観測した。この地震により、北海道と青森県の太平洋沿岸で津波を観測した。
- 東北地方では、8日の地震により、久慈港^(注2)で64cm^(注1)、八戸港^(注2)で40cm^(注1)などの津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。また、12日の地震により青森県の八戸港^(注2)で14cm^(注1)、むつ小川原港^(注2)で6cm^(注1)の津波を観測した。これらの地震の震源付近では、12月8日から31日までに震度1以上を観測した地震が50回（震度6強：1回、震度4：4回、震度3：6回、震度2：14回、震度1：25回）発生した。これらの地震により、東北地方内で、負傷者35人、住家全壊1棟、一部破損45棟などの被害が生じた（2025年12月16日15時00分現在、総務省消防庁による）。

- i 12月31日23時26分に岩手県沖の深さ32kmでM6.1の地震が発生し、岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

(図の範囲外)

7月30日08時24分（日本時間）にロシア、カムチャツカ半島東方沖の深さ35kmでMw8.8（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生し、北海道釧路・根室地方で震度2を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度1を観測した。この地震により、岩手県の久慈港^(注2)で141cm^(注1)など、太平洋沿岸を中心に北海道から沖縄県にかけて広い範囲で津波を観測した。この地震は太平洋プレートと北米プレートの境界で発生した。

東北地方では、岩手県の久慈港^(注2)で141cm^(注1)、青森県の八戸港^(注2)で70cm^(注1)、宮城県の仙台港^(注2)で82cm^(注1)、福島県の相馬^(注3)で68cm^(注1)など、東北地方太平洋側と陸奥湾及び青森県日本海側で津波を観測した。

(注1) 観測値は後日の精査により変更される場合がある。

(注2) 国土交通省港湾局の観測施設。

(注3) 国土地理院の観測施設。